

大都市東京の都心近くに立地しながら、公園や農地など豊かなみどりに恵まれた住宅都市、それが私たちのまち練馬です。このみどりを保全し、更に豊かにして、次の世代に引き継ぐことが、区長としての私の最も重要な責務だと考えています。就任以来、特色ある公園や街路樹の整備、樹林地の保全、都市農地の制度改革など、様々な施策を立案・実行してきました。

この10年間を見ても、公共のみどりは増えましたが、農地や宅地など私有地のみどりは減少傾向にあります。区の実績だけで、みどりを守り増やすことは不可能です。区の貴重な財産であるみどりを未来につなぐためには、区民の皆さんの協力が不可欠です。

既に地域では、公園の自主管理をはじめとした、区民の皆さんによる、みどりを育むムーブメントが始まっています。「みどりでつながる練馬のまち」の実現を目指して、区民の皆さんと力を合わせて、全力を尽くしてまいります。

改定にあたり、ご尽力頂いた「練馬区緑化委員会」、「練馬区みどりの区民会議」の皆さんに心から御礼申し上げます。

平成31年4月

練馬区長 前川 燿男

